

国際部講演会

なぜEUが重要か

**EU（欧州連合）は我が国で過小評価されているのではないか？
その重要性を問い、6つのポイントから考察する講演会！
ここで洞察される6つのポイントとは！**

- ①「不戦共同体」の構築成功
- ②加盟国の拡大（6か国から27か国へ）
- ③EUは国家を超えることができたのか？
- ④国際経済・金融のみならず、環境・安全保障などの分野でも新しい行動主体に
- ⑤他地域での統合・協力のベンチマークたるEUの実験
- ⑥EUと我が国との関係、そして今後



**EU研究の草分け的存在が語る、
「なぜEUが重要か」！**

○日程・会場

平成23年7月5日（火）5時限（16：20～17：50）

千里山キャンパス 第1学舎（法・文学部）2号館 B202

○講演者

田中俊郎（関西大学客員教授、慶應義塾大学名誉教授）

1946年生まれ。1971年慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程終了、同大助手、専任講師、助教授、法学部教授を経て現在、名誉教授。2011年より関西大学客員教授。
EU学会を一貫してリードして来た日本EU学の創始者であり第一人者である。
またブリュッセルをはじめEU諸国の政治家、学者にも著名な存在。
専攻は国際政治論、EU政治論。

入場無料！申込不要！